



杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会
2014年 3月 1日発行

3月号 向日市寺戸町辰巳4-1-101号
No. 37 杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう！ ホームページ：<http://sugi.pupu.jp/>

向日市 議会

議会改革を求める請願 全会一致で趣旨採択



杉谷伸夫・59才になりました
向日市議会議員・市民クラブ
上植野町イトピア在住

2月25日、向日市議会第1回定例会が開会し、予算案等が提案された後、昨年より継続審査となっていた「市民のための議会への改革を求める請願」が、全会一致で趣旨採択されました。

請願内容は、①議会に傍聴に行っても、傍聴席からは肝心の議員の姿が全く見えないので、モニタを設置するなどして見えるようにしてほしい、②傍聴の市民にも資料を配付してほしい、③議会が形式的なのでもっと活発な議論をしてほしい、というものです。私はこの請願に全面的に賛成し、賛成討論をおこないました。

現在、議会では「議会基本条例」の制定を視野に、議会改革の議論をしているところです。市民の皆さんの請願が全会一致で採択されたことを議会改革に生かし、真に市民のために働く、市民のための議会になるように、私も全力で取り組みたいと思います。

今議会の最大の課題は4月からの来年度予算の審査です。市民の皆さんの声が反映されているか、無駄使いはないか、しっかりチェックしてゆきます(2面参照)。 (2月28日・杉谷伸夫)

市民の皆さんの声

議会傍聴・催しのご案内

●市内交通不便で、長い間期待している巡回バス実現が無理なら、せめて現行阪急バス路線を有効に変更できないか？回生病院の送迎バスの本数は路線バスより多い。市役所、市民会館、福祉センター、図書館、プール、保健所、今は徒歩で行けても4～5年すれば・・・の不安がある。長年の要望が実現できそうで出来ない。市内交通の不便はみんなの問題です。

★3月6日(木) 杉谷議員の一般質問

午前11時頃からの見込み(1時間)

★3月8日(土) 市民参加でまちをつくる会

■向日市の予算案その他、議会の報告

■午前10時～12時

■杉谷ひろば(向陽幼稚園より東向日駅方面へ約100メートル、道路向かい側)

●高齢の方にとって済生会病院への通院は大変。自転車に乗って行かれようとするのを見て危ないと思う。市は巡回バスを出来ない理由から考えるのではなく、必要性をしっかり認識すべき。これは時代の流れであることを認識すべきだ。

●私たちが「やってほしい」と要求するだけの市民ではだめだと思う。自分たち自身がはたらく姿勢が必要だ。市民の自発性・創造性が、以前と比べて欠けてきたと感じている。

連絡先

ご相談はまずお電話を！ TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101
メール peace@fa2.so-net.ne.jp ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



新年度予算案

私たちの声は 反映されているか？

ただ今議会で審査中 ご意見・質問をお寄せください

2月25日から向日市議会の定例会が始まりました。4月以降の新年度の予算を審議するのが主な仕事です。予算案の中から一部を紹介します。

予算計上されている事業については、学校施設の耐震補強工事など計画的に実施しているものや、市民要求がようやく実施されるものがありますが、無駄や無理がないか、また本当に市民の要望にそった内容になっているか、チェックが必要です。

一方、巡回バスのように、市民要望がまたも見送りされているものが多数あります。

お気づきの点、ご不明点、ご意見などありましたら、遠慮無くご連絡ください。

● 待望のものが実現へむかうもの

- 市役所庁舎の利便性向上のための整備
 - ・本館－別館－西別館をつなぐ連絡通路を整備
 - ・相談カウンターに間仕切り設置等
- 全ての小中学校でエアコン設置が完了へ
 - ・残っている向陽小学校、第4向陽小学校で実施
- 全地区公民館（物集女・寺戸・森本・鶏冠井・上植野）のエアコンを更新
- 市民体育館の整備
 - ・2015年度エアコン整備にむけ、実施設計
 - ・避難施設機能アップのため太陽光発電パネルと蓄電池の整備
- 福祉会館の整備
 - ・エアコン整備、太陽光パネル設置、その他
- 公立第5保育所の耐震補強工事を実施



- すべての小中学校の耐震補強工事が完了へ残っている向陽小学校・第4向陽小学校・第5向陽小学校の未実施建物の耐震補強工事を実施
- 就園前の親子が利用できる子育て支援拠点を開設。初めての土曜開所を試行
- 小学校の特別支援教育相談員の配置時間の拡大 週120時間→週180時間へ
- 通学路等の安全対策事業

✕ 要望がまたも見送られたもの

- 巡回バスは先送り。地域公共支援事業費として420万円が計上されているが、使途が不明
- 市民活動の拠点となる市民活動センターや女性センターの設置は今年も進展なし
- 市民要望の多い、昼間にも利用できる資源ゴミステーションの設置は今年も進展なし
- 原発防災対策事業や学校給食の放射能測定など原発事故対策関連予算は一切なし

★ その他の事業

- 公共施設・設備の計画的整備
 - ・下水道長寿命化事業
 - ・汚水管、マンホール点検・補修など
 - ・老朽化した水道配水の更新
- 大極殿公園と、その北にある北大極殿公園の間を公有化して一体化し、長岡宮跡史跡を拡充整備する

★ 議会開会中★

3/6(木)・7(金) 本会議／一般質問

3/12(水)・13(木)・17(月) 委員会審査

12:厚生 13:建設環境 17:教育・総務

3/24(月) 本会議／討論・採決

※すべて午前10時から。誰でも傍聴できます。本会議は出入り自由ですが、委員会は休憩時に出入り。

- 予算案をはじめ議会に提案された議案は、向日市のホームページですべて公開されています。また市役所1階の情報公開コーナー（市民課窓口の近く）と、図書館2階でも閲覧できます。
- どんなことでもご意見・ご質問があればご連絡ください。（携帯：090-8384-5984）

杉谷伸夫の

活 動 報 告

議会の一般質問予定

3月6日(木) 午前11時頃～1時間の見込

1. インクルーシブ教育(障がいをもつ子ども地域で皆と一緒に学べる教育)を

障害者権利条約が批准され、障がいをもつ人々が、平等かつ完全に社会参加できるように、私たちの社会も変わることが求められています。

教育については「インクルーシブ教育」の推進がうたわれています。障がい等により特別な支援を必要とする子どもたちも、通常の地域の学校に通って、その子に応じた支援を受けながら、一緒に学びあえるようにしようということです。

しかし現実には、親が地域の学校に通わせたいと思っても、学校側の受け入れる体制が十分でないために、保護者の不安や負担が大きく、あきらめることも多いようです。本人や保護者が希望すれば地域の学校に通えるようにするために、向日市ではどのようなことに取り組み、改善しているのか質問します。

また乙訓地域では、障害を持つ児童のためのデイサービス施設が不足していて、週1回くらいしか利用できません。毎日でも利用できる市町村があるのに、乙訓地域だけどうして?の声を聞きます。この問題の改善についても求めます。

2. 老人センター送迎バスを福祉巡回バスとして活用することを提案

昨年12月の議会で私は、クルマなどを利用できない高齢者や障がい者等の交通弱者の公共の移動手段を確保することは市長の責務であり、解決が急がれることを指摘しました。市は、中・長期的に検討すると先送りの答弁でしたが、何の見通しも示さず先送りは許されません。

1月下旬に私は、老人センター送迎バスを福祉巡回バスとして活用している大阪府島本町に視察に行ってきました。この方式は、向日市に適した

大変有効だと思いましたので、改めて提案し、市長の見解を求めます。

<島本町の「福祉ふれあいバス」視察報告>

・・・詳細は「杉谷ひろば」2月号参照

大阪府島本町は人口は約3万1千人で、向日市を少しコンパクトにしたような町です。2011年11月から、それまで老人センター利用目的に限定していた送迎バスを、町内数十カ所の乗降場所で自由に乗り降りできるようにし、また高齢者の他、障がい者や妊婦も利用できるようにしました。1路線1日6便を無料運行し、一日当たりの平均乗車人数は121人。向日市の老人センター送迎バスの約5倍の利用です。バスの運行委託料も年間344万円と安く、利用者市民に好評だそうです。

3. 地域から省エネ・創エネを進めよう ～住宅用太陽光発電パネルに補助制度を

向日市は、その名前と、市の花の向日葵(ひまわり)のイメージにもかかわらず、太陽光発電設備の設置・普及率は、全国平均の2.26%に遙かに及びません。

2021年度の目標値が2%という実態で、全国平均より10年遅れています。

原因の一つは、向日市には普及促進の補助制度がないことです。住宅用太陽光発電パネルの設置に対しては、京都府下15市のうち11市で補助制度があり、無いのは向日市を含む4市だけです。

一方市役所では、昨年度より本庁舎の電力を一般競争入札で購入してコスト削減を進め、今年度からは街路灯などのLED化や、公共施設での省電力設備への置き換え等に積極的に取り組み、省電力と電気料金のコストダウンを図ってきました。しかし、これは役所内部の取り組みであり、市民全体に広がっていくことが大切です。そこで、この電力削減の効果額と電力購入のコストダウン額を原資に、住宅用太陽光発電システムへの補助制度を導入することを提案します。

このようにして、向日市でも再生可能エネルギーの普及にむけて、目標と戦略を定めて取り組むことが必要です。市長の見解を問います。



pixta.jp - 2948161

「軍隊を捨てた国」 コスタリカを訪ねて (第1回)

安野 洋子



火の鳥のモデルと言われる「ケッツアール」

1月寒の入りの日本を離れ、13日～25日まで初夏の様なコスタリカへの旅をした。

南米は遠いのもう行きたくないと思っていたけれど、軍隊の廃止を憲法に明文化したコスタリカへはどうしても行ってみたかった。1948年内戦で多くの人々が亡くなったのを機に軍隊をやめたという。そこで軍備に使うお金を自然保護と子どもの平和教育にあてている。

カリブ海と大太平洋にはさまれ、パナマ運河のパナマと政情不安のニカラグアが隣国で、北海道ぐらいの地に450万の人が住んでいる。山が多く地震が多いことは日本に似ている。コーヒー豆やバナナ、スイカ、パイナップル、パパイヤなどの果実の輸出国である。

それにエコツーリズムと言えばコスタリカと言われるほど観光に力を入れている。火の鳥のモデルと言われるケッツアールという鳥や、その他い

ろいろの種類の花が自然に保護されている。コマーシャルソングで「♪この木なんの木♪」と歌われている大木は、コスタリカの国樹でグワナカステという。また映画ジュラシックパークの舞台になった密林をいく川もコスタリカだという。中南米では経済が安定しているので、近隣諸国から働きに来ている人が多い。

成長より成熟といわれるものが、ここにあるようだ。

ワンポイント解説

集団的自衛権

Q 「集団的自衛権」って何？

A 日本への武力攻撃に対して防衛する権利が「個別的自衛権」です。一方、「集団的自衛権」は、日本が直接攻撃されなくても、日本と利害関係の強い国（たとえばアメリカ）が攻撃されたら、日本に対する攻撃と見なして、その国と共同して反撃する権利です。

Q 「集団的自衛権」の行使を認めるとどうなるの？

A ソ連のアフガン侵攻、アメリカのベトナム戦争、湾岸戦争等、これまで多くの戦争は「集団的自衛権の行使」を理由に始められました。集団的自衛権の行使を認めれば、日本はアメリカと共に世界各地で戦争に参加することが可能となり、戦争放棄を定めた憲法9条は意味が無くなってしまいます。

Q 今、何が問題になっているの？

A 政府は、これまで一貫して「憲法9条のもとで、集団的自衛権は行使できない」としてきましたが、安倍首相は「憲法9条の解釈を変更して集団的自衛権を行使できるようにしたい」と言っています。憲法の根本原則を、一内閣の解釈で変更してよいのでしょうか。だから解釈変更だけで憲法9条の中身を変えてしまう「解釈改憲」と言われます。安倍首相は今国会中にやると言っており、大問題になっています。